

様式 1 2

活動報告書

団体名	特定非営利活動法人 セーフティネットワークおおさか
事業名	ひきこもり支援事業
事業実績の概要 (月日、参加者数等)	1, 相談者の情報 2, 相談・訪問業務日報 3, 関係機関との連携記録 ☆上記の資料を別紙で添付する。 ☆個人情報もありますので取扱注意をお願いします。
事業の効果	◇「ひきこもり」についての四條畷市民への周知が進んだ。 ◇相談者に相談会場への来所や訪問による面談相談などが行えた。 ◇関係する機関との意見交換などで情報の共有が進んだ。
参加者からの声	◇このような事業を待っていた。 ◇ひきこもりの本人よりも家族の心の負担が軽減した。 ◇事業的に安定した事業として実施していただきたい。
今後の課題点、改善点等	◇「ひきこもり支援事業」が多くの市民の理解が得られるようにする。 ◇縦割りをなくして、すべての関係者による支援活動になること。 ◇地域の方々など、広くかかわる方々を増やしていく。
今後の展望	◇総合センターに行けば「ひきこもり」の相談を行っているとの周知 ◇多様なニーズに対応するための相談体制の強化
事業の自立に向けた計画	◇四條畷市民の皆様の「ひきこもり支援事業」に対する必要性を高めながら、社会的な問題として最優先に取り組みなければならない課題を理解していただく。同時に、国や大阪府などの関係機関からの支援事業としての予算化の実現を目指し、「ひきこもり支援事業」を単独事業として、民間活力や民間のネットワークを活用した「ひきこもり支援事業」として、四條畷市においても実施されることで、自立した支援事業として立ち上げていくことを目指していく。